

2016年 2月7日(日)

膵がん・胆道がん勉強会新春スペシャル2016

～国立がん研究センターのスペシャリストたちからのメッセージ～



第1部 医師・薬剤師からのメッセージ

- 抗がん剤や痛み止めの使い方を習得しましょう（薬剤師より）

こんな症状ありませんか？



腹部の違和感



背部痛、腰痛

痛みが続くと、こんな症状も…



食欲不振



イライラする



不安

痛みの治療

- 痛みをとることは、治療に影響はありません
痛みを積極的にとることによって、しっかり睡眠が得られ、体力を維持し、治療を継続できます。

- 痛みを正しく評価するために、
痛みの様子を詳しく教えてください

安静にしていても痛い
何時ごろ痛みが強くなる
どんな体勢が辛い
どんな動作をすると増強する・・・など

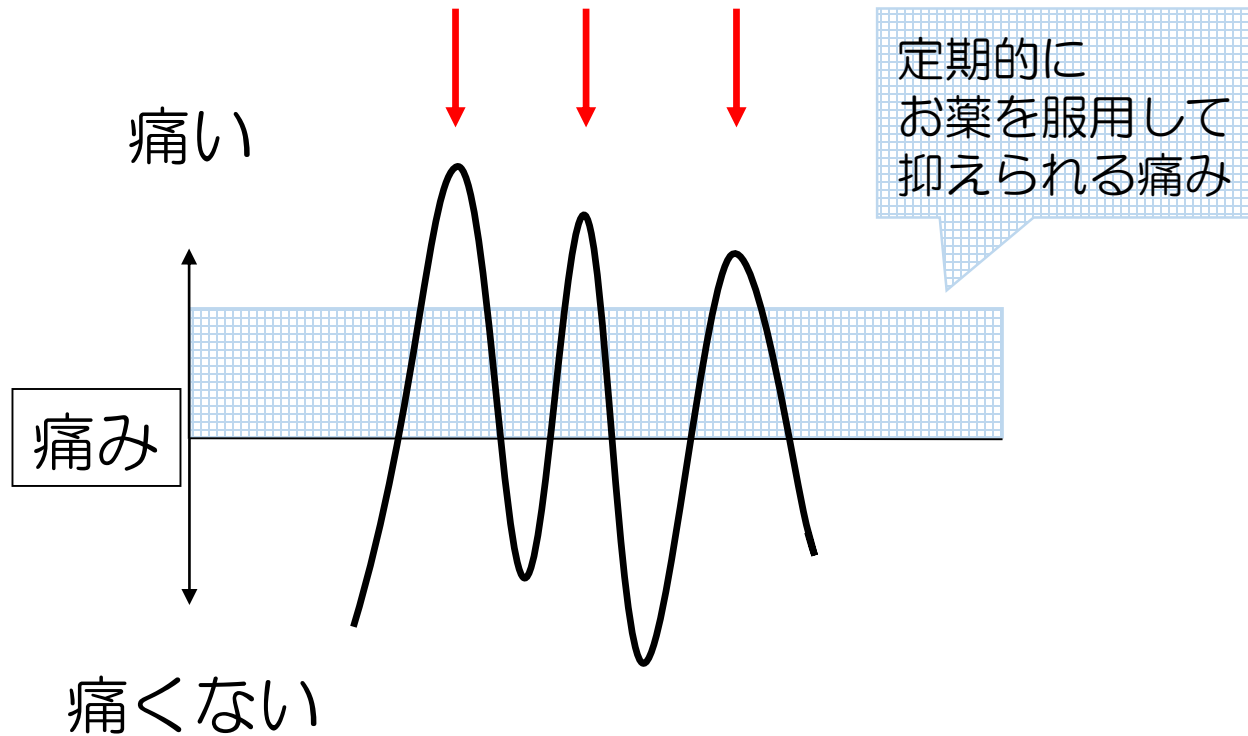


我慢しないこと！

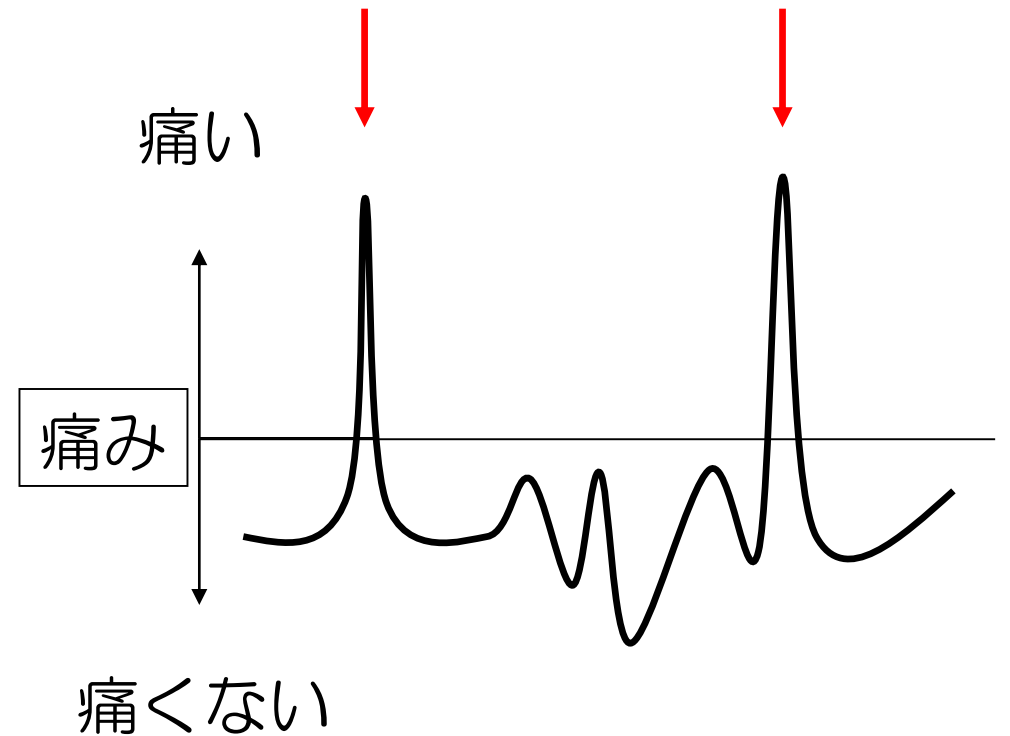


痛み止めの薬の使い方

✓ 定期的に使おう + 痛いときに追加

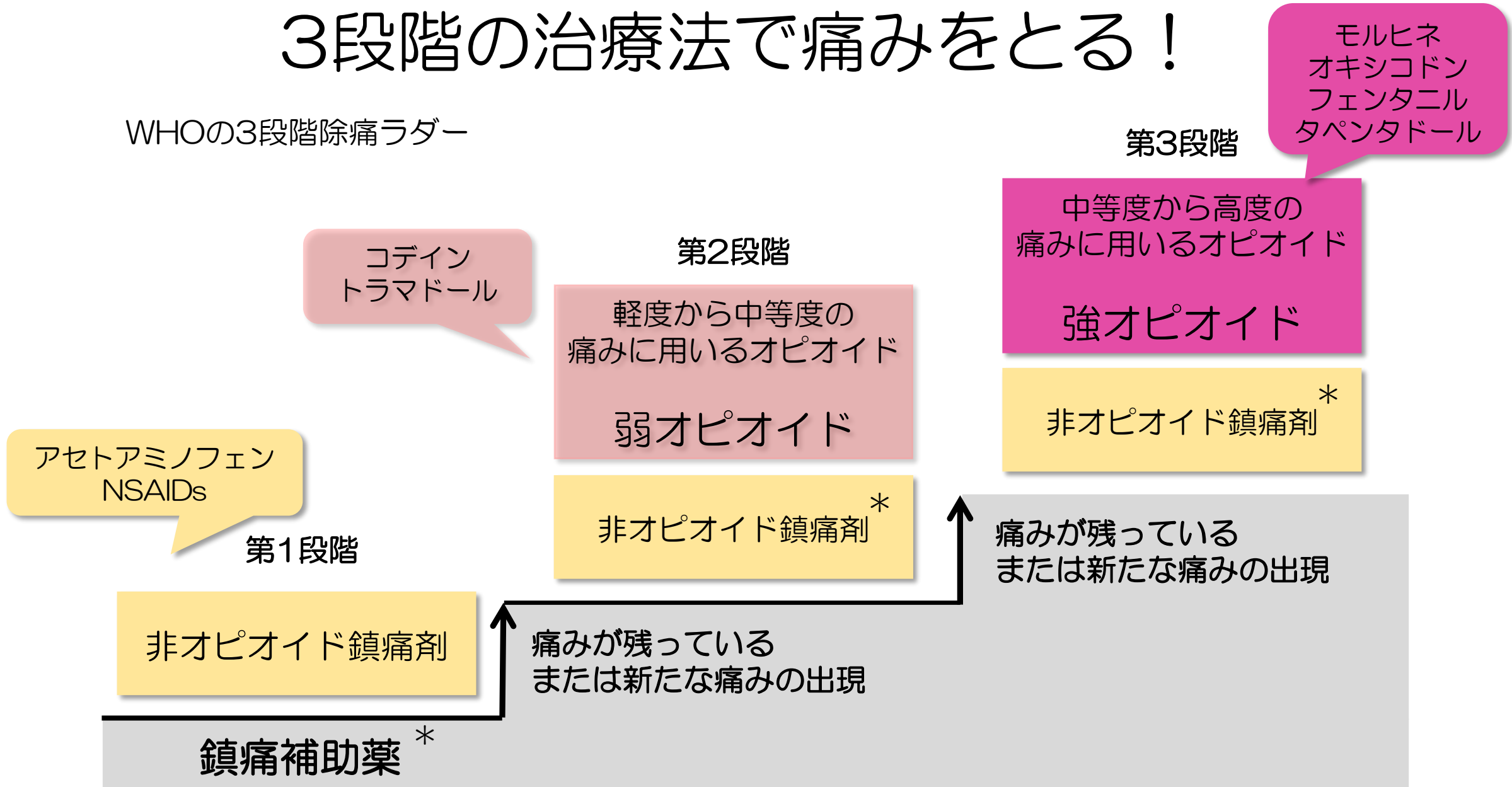


✓ 痛い時だけ使う



3段階の治療法で痛みをとる！

WHOの3段階除痛ラダー



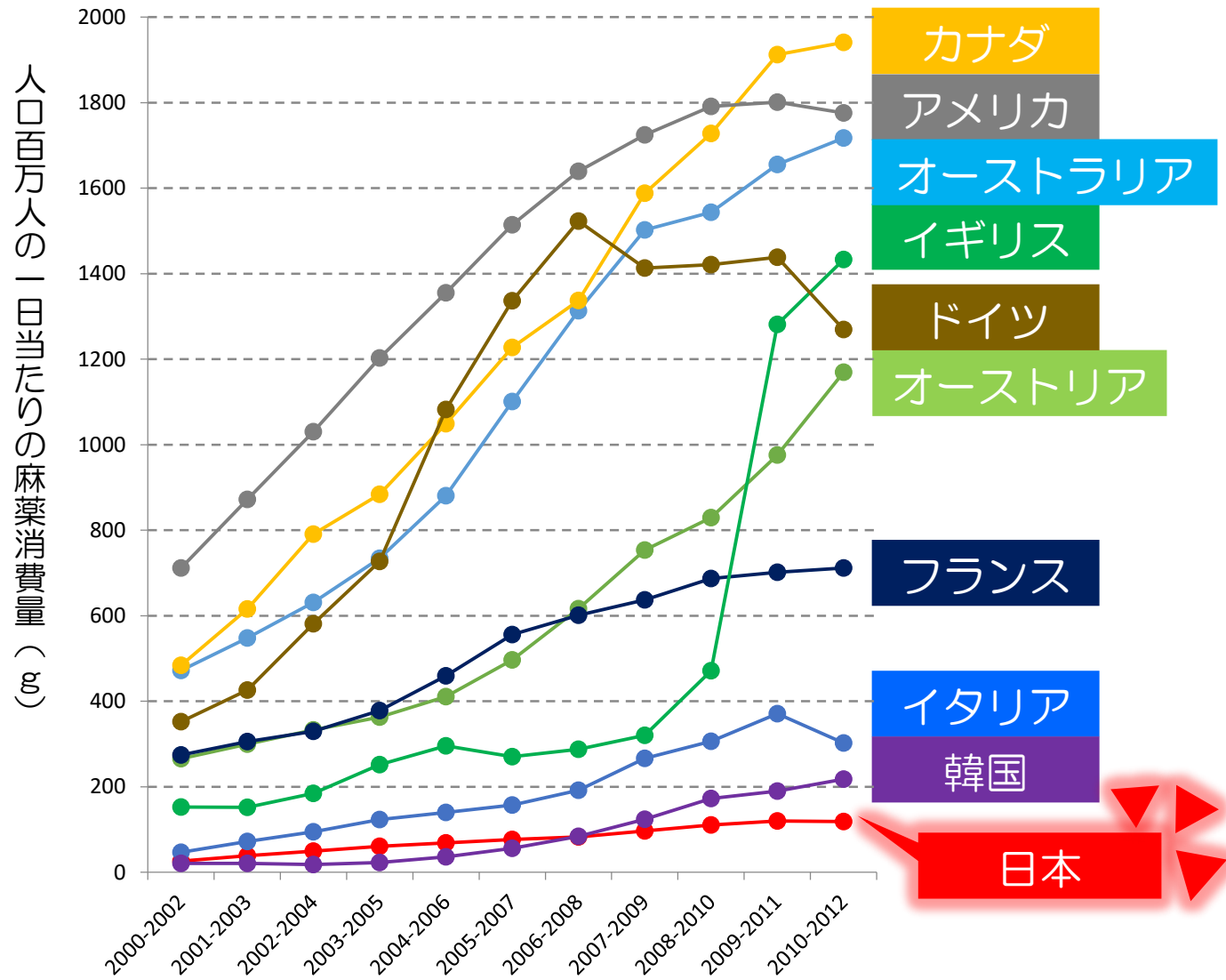
*必要に応じて使用します

「医療用麻薬」の正しい知識を持ちましょう

- ▶ 快楽を得るための「麻薬」とは異なります。
- ▶ 有効性・安全性が確認され、国が承認したお薬です。
- ▶ 痛みどめとして使用すれば習慣になることはありません。
- ▶ 身体の状態に応じて、減らしたり、増やしたりすることが可能です。
- ▶ ほかのお薬と違い、効果に限界がありません。
- ▶ 代表的な薬剤にはオキシコドン、フェンタニル、モルヒネ、タペンタドールがあります。



世界の医療用麻薬消費量の動向



日本はまだまだ世界的にみても医療用麻薬の使用量が少ないね。みなさんは我慢しないでね。

